

## 《カリグラフィー検定制度》 レベル判定テストと級位認定について

カリグラフィーを学ぶみなさんが現在のレベルを確認され、また学習の目標とすることを目的として、カリグラフィー検定制度を制定しました。

各書体のレベルによって与えられる点数の合計で、級位が決まります。(右表参照)

レベル判定テスト受験の方には、受験した書体についてのレベル判定書が発行されます。右記の条件に従った計算方法でご自分の級位がわかります。日本カリグラフィースクール発行の級位認定証はご希望される方にのみ発行されます。(右記のように別途料金がかかります)

レベル判定テストの受験希望の方は、下記お申込書に必要事項をご記入のうえ、日本カリグラフィースクールにご提出ください。(遠方の方は、郵送・FAXでも受け付けいたします。)

日本カリグラフィースクール 〒104-0061 東京都中央区銀座 1-9-6 松岡第二銀緑館 7F  
Tel)03-6228-6272 Fax)03-6228-6274 school@calligraphy.co.jp

-----キリトリ-----

### レベル判定テスト/級位認定証 申込書

氏名(フリガナ)			
住所			
電話		FAX	
Eメール			
教室/講師名			
判定テストを受けたい書体 ※右欄のテストを希望する書体名に○をつけてください。 (1書体 2,500円 5書体 1万円) ※価格はすべて税抜き価格です。	イタリック体   ゴシック体   カッパープレート体 ローマンキャピタル体   ローマンスモールレター体 アンシャル体   フラクチャー体   カロリンジャン体   ルタンダ体 ゴシサイズドイタリック体   ラスティック体   ヴァーサル体 <div style="text-align: right;">計 _____ 書体</div>		
級位認定証の発行を希望する。( はい   いいえ )※○をつけてください。			
※上記で“はい“に○をした方(級位認定証の発行を希望する方)は以下に漏れなくご記入ください。			
修了書体をすべて記入してください。			

# レベル判定および級位認定基準などについて

## 〈レベルの判定〉

各書体のレベルはABCDEで評価し、E(1点)～A(5点)と点数を付与。(下表1参照)

判定する書体は、イタリック体・ゴシック体・カッパープレート体・ローマンキャピタル体・ローマンモールレター体・アンシャル体・フラクチャー体・カロリンジャン体・ルタンダ体・ゴシサイズドイタリック体・ラスティック体・ヴァーサル体の12書体です。

## 〈レベルの判定基準〉

Eは基本から練習する必要あり、Dは文字の形の特徴が把握できてなんとか書ける、Cは十分書ける、Bはほぼ完全、Aは完全に書ける。

## 〈判定テスト〉

判定テストは添削テストを自宅受験する。受験期間は、添削テスト用紙到着より3ヶ月とする。

1書体につき2,500円(添削・書体レベル判定書つき)。5書体つづりでの受験ご希望の場合は1万円。※価格はすべて税抜き価格です。

## 〈級の認定〉

判定された点数の合計で認定。(下表2参照) 級位認定証発行料は8級～5級までは各3,000円。4級は5,000円、3級は10,000円、2級は20,000円、1級は30,000円です。※価格はすべて税抜き価格です。

## 〈認定の主体〉

修了した書体については、次の書体に進んでいいと講師が判断したとみなし、受講生はCの実力があると判定される。修了書体は受講生の自己申告とする。

B、Aのレベル判定は自宅での添削試験の結果をふまえ、日本カリグラフィースクールが行う。

審査は事務局で行い、審査委員は公表しない。

(表1) 書体数と各レベル合計点

修了書体数 レベル	E	D	C	B	A	通信講座
1書体	1	2	3	4	5	初級
2書体	2	4	6	8	10	
3書体	3	6	9	12	15	中級
4書体	4	8	12	16	20	
5書体	5	10	15	20	25	上級 I
6書体	6	12	18	24	30	
7書体	7	14	21	28	35	上級 II
8書体	8	16	24	32	40	
9書体	9	18	27	36	45	
10書体	10	20	30	40	50	
11書体	11	22	33	44	55	
12書体	12	24	36	48	60	

(表2) 合格点

級	修了標準書体数	合格点	取得資格
8級	1 ※1	3点	
7級	3 ※2	9点	
6級	5	20点	
5級	6 ※3	25点	カリグラフィアドバイザー
4級	7 ※4	30点	マスター受講程度
3級	10	45点	
2級	12	54点	
1級	12	58点	

※1 指定書体イタリック体

※2 7級以上の人は必ず基本3書体(イタリック体・ゴシック体・カッパープレート体)が含まれること

※3 カリグラフィアドバイザーとは、スクール認定講師ではないが自宅などでカリグラフィの勉強会を主宰することのできる資格

※4 4級程度が受講者相当のレベルと判断する。受講条件詳細はマスターコース募集要項参照のこと